

※このページが動画と共にウェブサイトにてPDF形式でアップロードされます。文字サイズは11で、用紙1枚に収まるようにまとめてください。

学校名	福岡県飯塚市立八木山小学校		
タイトル	山を愛し、地域の方々と緑を守る八木山っ子！		
対象となっている野生生物	野鳥、植物（稲、森林環境）		
活動開始年 （西暦）	1980年	活動に関わっている学年および生徒の数（年間）	全校児童16名
活動の内容			
1【愛鳥活動の取組】 全校児童を対象とした野鳥観察を日本野鳥の会の指導で、年に2回（4月と1月）実施し、観察前後に野鳥の種類や特徴などについて学ぶことを通して、野生生物保護思想を育んでいる。 2【環境保全・管理】 毎年6年生児童が、野鳥がたくさん舞い降りる八木山の里山を守るために、学校周辺の清掃活動を実施し、八木山環境保全委員会の指導を受け、野鳥の保護に関する看板の設置を行った。 また、平成28年から実施している「実のなる木」の植樹（猟友会より寄附）により、野鳥が住みやすい環境づくりに取り組んでいる。			
活動による成果・効果または活動によって今後期待できること			
縦割り班活動に取り組むことで、次のような成果が期待できる。 ○ 野鳥観察を通して、日本野鳥の会の方々の説明から、野生生物保護思想を育んでいる。 ○ 森林環境教育により、植物の働きや緑のダムである森林の大切さを学んでいる。 ○ 縦割り班上級生が低学年の児童に優しく接し、思いやる心が育まれる。			
アピールポイント（活動において特に工夫したこと、注意・注目したことなど）			
◎【普及啓発宣伝】 ☆【行政機関協力】 ◎ 福岡県野生鳥獣保護モデル校の指定を受け、県のHPにも野鳥観察の記事がアップされている。 ◎ エコスタ飯塚（令和2年2月にエコスタ飯塚大賞受賞）毎年飯塚市のHPに動画を配信している。 ☆ 1980年から実施している緑の少年団の活動として、福岡県主催の「植樹祭」に参加した。 ☆ 平成28年からは福岡県野生鳥獣保護モデル校の指定を受けて、愛鳥活動に取り組んでいる。			
今後の課題、これからやってみたいことなど ●コロナ禍で実施できていないため。			
● 令和元年度まで行っていた校区にある高齢者施設「八木山の里『すずらん』」との交流。 （昨年と今年は、暑中見舞いはがきで交流している） ● 地域と連携した伝統行事である「相撲大会」や「八木山ふれあいフェスタ―餅つき大会―」 （10月10日の100周年記念式典で、八木山獅子舞か相撲大会を検討中）			
自由欄			
○ 地域交流活動である相撲大会では、八木山地区の老人会の皆様が、藁をない土俵づくりをされる。 ○ 八木山獅子舞保存会の指導による獅子舞も、地域の方々から直接指導を受ける貴重な体験である。			